

2022年7月11日  
プレスリリース No.004-22

# デザイン学科学生作品展「鹿の子(かのこ)展」

## 浜松市との文化財建造物の活用にかかる共同研究の一環として開催

静岡文化芸術大学デザイン学部デザイン学科 匠領域では、日本の伝統建築・工芸を現代に活かすデザインを探求しています。このたび、浜松市との文化財建造物の活用にかかる共同研究の一環として、国登録有形文化財 旧田代家住宅を会場に、学生作品展「鹿の子(かのこ)展」を開催します。

### ■国登録有形文化財を舞台に、作品制作の着想から制作まで

本学デザイン学部デザイン学科匠領域で学ぶ3年生14名が、金工、染、織、木漆芸による自主作品を展示します。授業の実習として、天竜川と鳥羽山の豊かな自然に囲まれた国登録有形文化財「旧田代家住宅」を展示空間に定め、場から始まる、新たな作品構想・制作、展示計画、作品展開催までを行います。

### ■文化財の保存と活用

本学は浜松市と共同で、旧田代家住宅を対象にした文化財建造物の教育及び展示活用について、研究を進めています。本学の実践的カリキュラムである地域連携演習「旧田代家住宅活用プロジェクト」(デザイン学部3年1名、2年2名、1年3名、文化政策学部1年3名)も、本展に文化財活用の面から携わっています。



### ■「鹿の子(かのこ)展」概要

日程：2022年7月16日(土)13:00～16:00

17日(日)10:00～16:00

18日(月・祝)10:00～14:00

(18日12:00より公開講評会)

場所：旧田代家住宅(浜松市天竜区二俣町鹿島489)

入場料：無料

共催：浜松市／静岡文化芸術大学

### ■テーマ

「鹿の子」は、夏の季語であるとともに、古より神の遣いとされる鹿にちなんだ縁起のよい柄でもあります。つくり手の第一歩を踏み出そうとする学生と、夏に生まれたばかりの鹿の子を重ね合わせて「鹿の子(かのこ)展」と名付けました。場から始まる、新たなしつらいのデザインによる作品展です。

&lt;裏面もご覧ください&gt;

### <本リリースに関する問い合わせ>

静岡文化芸術大学 デザイン学部 新妻淳子研究室  
Tel. 053-457-6227 / Fax. 053-457-6123  
Email. j-niit@suac.ac.jp

公式 Web サイト



■アクセス ・天竜浜名湖鉄道[二俣本町駅]から徒歩 10 分

・遠鉄バス[西鹿島駅]乗車 3 分－[北鹿島]下車徒歩 1 分

・西鹿島駅から徒歩 15 分

※駐車場がないため、公共交通機関の利用にご協力をお願いいたします。

■お問い合わせ先

- ・作品展に関すること 鹿の子展実行委員 kanokoten.takumi2022@gmail.com  
静岡文化芸術大学 デザイン学科 新妻研究室 053-457-6227
- ・アクセスに関すること 浜松市天竜区まちづくり推進課 053-922-0086
- ・文化財に関すること 浜松市文化財課 053-457-2466

■新型コロナウイルス対策について

- ・入館前に体調が優れない場合はご観覧をご遠慮くださいますようお願いいたします。
- ・入館の際、手指消毒やマスク着用、検温にご協力をお願いいたします。
- ・密集を避けるため、見学に待ち時間が生じる場合があります。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大状況によって中止する場合は、静岡文化芸術大学ホームページ、及び、浜松市ホームページでお知らせいたします。



(写真) 昨年度実施の様子

<本リリースに関する問い合わせ>

静岡文化芸術大学 デザイン学部 新妻淳子研究室  
Tel. 053-457-6227 / Fax. 053-457-6123  
Email. j-niit@suac.ac.jp

公式 Web サイト

